

ゆだの家



山形県×遊佐町×東北芸術工科大学×山形県すまい・まちづくり公社

空き家再生／リノベーション住宅プロジェクト

一仕方なくリフォーム中古ではなく積極的にリノベーション

リノベーション住宅 のポイント

家族が集う間取りで暮らす。

すべての部屋へとつながるリビングスペースは、子供からはキッチンにいる親の姿が、キッチンからは階段を行き来する子供の姿が見えます。お互いの様子が常に感じられるオープンな間取りは、自然と家族が集うライフスタイルを育みます。



大きな窓で 明るく暮らす。

既存南側の2階建てを減築したこと、南面に大きな窓をとることができ、天井高さ2.7mの明るく開放的な部屋に生まれ変わりました。断熱気密性能の高い窓により、室内環境も大幅に向上し快適なリビングスペースとなりました。

構造部の耐震補強で 安心して暮らす。



改修工事で既存の壁・天井下地まで撤去し建物の状態をチェック済みです。新しい間取りに合わせて耐震補強も行い「安心安全」な住宅です。

付加断熱で 快適に暮らす。



既存の壁の内側に新たな断熱層を設ける付加断熱、既存窓へは内窓を設置、新たに設置した窓には複合樹脂サッシ+ペアガラス(Low-E仕様)を採用、断熱性能を向上させました。

自然素材で 健康に暮らす。



無垢材フローリング、和紙たたみ、壁・天井の珪藻土クロスは調湿防臭効果が期待でき、健康的な環境を整えます。自然な風合いの素材を使い落ち着いた空間を演出します。

DIYで住み手に合わせて 暮らす。



2階子供室はワンルームの空間としています。子供の成長に合わせ家具で仕切るもよし、部屋を分割するもよし、住み手に合わせたカスタマイズが可能です。

遊佐で 暮らしをつくる。



屋根瓦と調和した黒塗りの外観は、自然と町並みに溶け込む落ち着いた佇まいになりました。

減築によりできた敷地のゆとりには、充分な駐車スペースを確保し、住み手の好みでガーデニングも楽しめる余白も残しています。

遊佐町での暮らしを自らつくり育む住まいの新しいかたちがここにはあります。

2階収納スペースはDIYができる下地(構造用合板)となっており、住み手好みに棚などを自由に設けすることができます。

家族が暮らしやすい間取り／平面図

既存南側の2階建てを減築、間取りも大きく見直し内外装デザインも一新、コンパクトで家族が暮らしやすい住宅に生まれ変わりました。



#寝室

和紙たたみ床の落ち着いた寝室。
続き間のウォークインクロゼットで収納力も
充分です。



#リビングスペース

すべての部屋へとつながるリビングはいつでも
家族の居場所が見えるオープンな間取りです。

個性的な古材の梁、チョークで子どもの成長を
刻むこともできる存在感のある黒柱など、遊び心
ある空間に仕上げました。

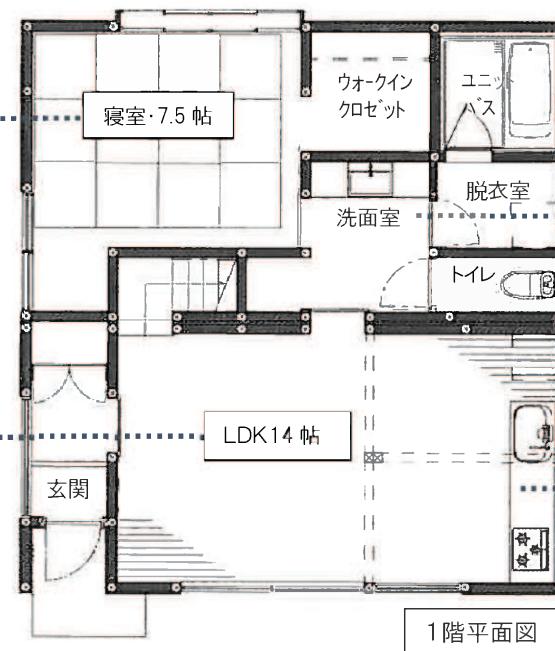
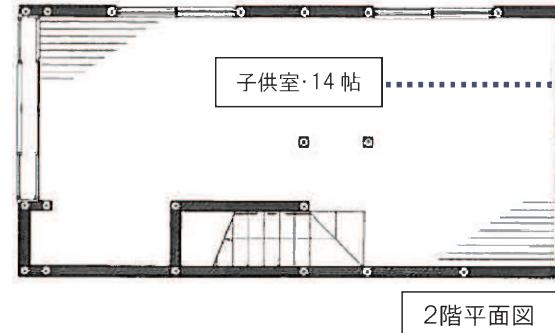
建築年次：令和元年7月リノベーション工事完了

敷地面積：166.98 m² (50.4 坪)

構 造：木造 2階建て

床 面 積：86.29 m² (26.0 坪)

[1F: 58.69 m²、2F: 27.60 m²]



#子供室

2F はフルオープン仕様。明るく広々とした
空間です。成長に合わせ仕切るなど自由な使
い方を想定しています。



#水廻り

ユニットバス、トイレ、洗面台はすべて一新。
洗面はシンプルなカウンター仕上げです。



#ダイニングキッチン

もともと北側にあったキッチンは南側へ
移動して明るく開放的なスペースに。